

公益社団法人日本青年会議所 2017年度会頭 立候補者推薦文

2016年7月5日

公益社団法人名古屋青年会議所

2016年度（第66代）理事長

川中洋太郎

「『一期一会』の覚悟 ～日本を変えるのはオレたちだ～」

これは青木照護君が名古屋青年会議所の理事長の時に掲げたスローガンです。私たちの住み暮らす日本。しかし、一人ひとりが日本を支えているのだという覚悟を持たなければこの国に未来はない。だからこそ、青年会議所会員一人ひとりが「今しかできないことがある。自分にしかできないことがある。だから今自分がやるんだ」という「一期一会」の覚悟を持たなければならないと考え、このスローガンを掲げました。

彼は2005年に名古屋青年会議所に入会して以来、12年に亘り7度の出向を含め多くの経験を積み、その成長を個人の成長に終らせることなくLOMへとフィードバックすることで、LOMの発展にも大きく寄与してきました。

特に、2014年度理事長を務めた際は、JCそのものの価値を高めると共に、日本をリードする名古屋という観点から運動を展開し、LOMに居ながら俯瞰的に日本全体をも意識した意義のある運動を構築しました。

また、日本青年会議所においては、東日本大震災によって国のあり方、日本人の国民性というものがクローズアップされた2011年において、国家グループの筆頭議長として、確固たる国家観を発信し、国家青年会議所としての運動をしっかりとお支えさせていただきました。また、2013年未来グループ担当常任理事として人材育成についてしっかりと取り組ませていただきました。2015年にはJCI 100周年の節目の年であり、日本国内でJCI WORLD CONGRESS KANAZAWAが開催されるという国際の機会に恵まれた年に、国際グループ担当副会頭として国際の立場から日本の青年の運動をしっかりとお支えさせていただきました。そして本年は、山本会頭が掲げられます「独立自尊の精神と良心が織りなす『心』ある国 日本の創造」の実現に向けて、国家グループ担当副会頭として、日本の目指すべき姿を発信させていただく貴重な経験も積ませていただいております。

彼のような覚悟を持ち、そして、運動と運営、国家・国際・地域・人材育成と余すことなく経験を積んできた人間こそ、力の限りを全国のメンバーのため、私たちの住み暮らす地域のため、そして未来の日本のために注ぎ込んでくれると確信しております。

結びに、名古屋青年会議所理事長として、自信をもって青木照護君を会頭立候補者として推薦させていただくと共に、日本青年会議所のさらなる運動推進に向けて、LOMとしても引き続き最大限の支援をさせていただくことをお約束させていただき、2017年度会頭立候補者推薦文とさせていただきます。